

神奈川県古文書資料所在目録

第 17 集

神奈川県立公文書館

序

神奈川県立公文書館は平成5年11月に開館いたしました。以後資料の調査・収集、保存、県民への提供などの事業を実施して参りました。本目録はこうした事業の一つである古文書調査事業の結果をまとめたものです。古文書調査は都市化が進行するなかで散逸してしまいつつある貴重な先人の遺産である古文書を発掘・調査し、保存を呼び掛け、資料の目録を作成する事業です。また、調査のさいに資料を撮影し、利用に供するのも目的の一つであります。

本目録に収録したのは調査対象の内、津久井地区を中心にいたしました。公文書館としては第一冊めの目録刊行となります。

この調査に際しては、関係する町役場、資料の所蔵者には多大のご協力をいただきました。ここに厚く御礼申し上げますと共に今後のご協力とご指導をお願い申し上げます。

なお、本事業は、県史編集室、県立文化資料館で実施して参りました調査事業を引き継いでおり、それらの刊行した目録と併用していただければと存じます。

平成7年3月1日

神奈川県立公文書館
館長 大迫修一

凡 例

1. 本冊は、公文書館の開館により廃止となった県立文化資料館の「古文書資料所在調査事業」を引き継いで実施しているうえ、文化資料館最終発行「神奈川県古文書資料所在目録 - 16集 -」（平成5年9月刊）に続けて17集とした。

2. 資料の分類方法は、資料全体を冊子型と書状型のものにわけ、その中を次の項目ごとに年代別にならべた。所蔵資料の少ない場合には、項目別分類はかえって煩雑になるので、全資料を編年することにとどめた。また、その地域で特色のある資料が多数存在する場合は、独自の項目をたてて扱った。

主な分類項目は次のとおり。

冊：冊子型

横：半紙を横に二つ折にし、綴じた型

状：書状型

3. 本文（所在目録）中に括弧で示すものは、資料名のないものや年代不明なものに資料内容から標題および推定年代を附したものである。

4. 本冊には、平成五年度県立文化資料館が調査を終えて未刊となった目録、調査が途中で六年度公文書館が継続調査を実施し完了させて作成した目録、公文書館として六年度に実施した目録を収録した。

5. 本冊に収録した目録には、資料により個人情報保護のうえから閲覧できないものもある。資料の取扱には、十分な注意をお願いしたい。

6. 本調査の実施に当り、各所蔵者の御協力はもとより、藤野町佐野川地区の調査では町史編さん係長石井富江氏、同室員矢野和江氏、吉村里枝氏に、津久井町青根井上家調査では当主勝善御夫妻に車の送迎による調査協力を得た。また、津久井町文化財保護委員長高城治平氏、同委員菱山毅氏の助力を得た。

7. 調査員

大迫修一、山崎正義、樋口雄一、續辰太郎、小松郁夫、田島光男、市川緑子、杉原誠一、武川喜正、瀬戸良信、武藤清志、金子 博、坪内優子、岡田弘道、脇 昌子、揖場徹夫、佐々木徹、石倉光男、村杉泰雄、石原一則、渡辺直美、椎谷和雄、貝瀬広斗、藤井一夫、坂本三夫、高城治平、山崎敦子、脇りつ子

目 次

序 文

凡 例

1	津久井町 青 根	井上 勝善	1
2	“ 青 山	梅沢 信一	56
3	“ 又 野	小野沢信治	67
4	“ 鳥 屋	中島 秀雄	77
5	藤野町 牧 野	井上 勝夫	82
6	“ 佐野川	吉村 毅	84
7	収録文書所蔵者別解説		97

